

申請番号

違約品等の輸出に係る関税払戻し(減額・控除)申請書

平成 年 月 日

税関長殿

申請者  
住 所  
氏名又は名称

印

契約の内容が相違するため  
下記貨物は、通信販売物品を返送するため 輸出しますから、関税定率法第20条第1項(第3項又は第4項)  
販売又は使用が禁止されたため  
及び輸入品に対する内国消費税の徴収等に関する法律第17条第1項(第3項又は第4項)の規定により関税、  
内国消費税及び地方消費税の払戻し(減額・控除)を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

払い戻すべき (減額・控除す べき)関税額等		関税 円	消費税 円	地方消費税 円	税合計 円	納付した(すべき)関税額等	
輸入 貨物	記号・番号	品 名		個 数	数 量	価 格	関税額 円
							消費税額 円
							地方消費税額 円
							税額 円
輸入許可年月日		輸入申告番号					
輸 出 者							
製 造 者							
輸 入 者							
納 入 元							
輸出 貨物	記号・番号	品 名		個 数	数 量	価 格	
							円
保稅地域の名称及び所在地					搬入年月日		
輸出の事由							

払戻し 関税等の 受領方法	1. 直接受領						
	2. 銀行振込	銀行名	銀行		支店		当座・普通
		口座名義 口座番号	フリガナ				
3. 銀行送金	銀行名	銀行		支店			

- (注) 1. この申請書は、2通提出して下さい。  
 2. この申請書には、関税定率法第20条第1項各号に該当することを証する書類及び輸入許可書(特例申告貨物である場合は特例申告書の写し)又はこれに代わる税関の証明書を添付して下さい。  
 3. 輸出の事由欄には、違約品にあっては輸入貨物の品質、性質等が契約の内容と相違している点に、また、販売又は使用が禁止された貨物にあっては、その規制対象となった点について詳細に記載してください。また、通信販売物品を返送する場合にあっては返送の理由を記載して下さい。  
 4. 関税等の払戻しを受けようとする場合には、希望する「払戻し関税等」の受領方法の番号を で囲んで下さい。銀行振込又は銀行送金を希望するときは、振込又は送金に必要な事項を記入して下さい。  
 5. の欄は記入しないで下さい。  
 6. 払戻し(減額)を受けようとする貨物が特例申告貨物である場合には、「輸入許可年月日」欄には、特例申告書の提出年月日を( )書で併記して下さい。

(規格A4)